

南島原市ニュース

平成28年8月17日

報道関係各位

県内初 アイデアソン・ハッカソン

市では、若者の新規雇用創出などを目的とし、合併後からIT企業の誘致活動を積極的に実施しているところですが、併せてITエンジニアの誘致や育成等も求められています。

つきましては、県内初となる市主催でのIT開発イベントを10月と11月に南島原市内で開催する予定としており、まずは告知も含め東京のITエンジニア向けプレイベントを東京都内で開催します。

記

- 日時 8月22日(月)19時～22時
- 場所 TIP*S (中小企業基盤整備機構のイベントスペース)
(東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル)
- 参集範囲 ITエンジニア、IT企業関係者、IT団体など
- 人数規模 40名程度
- 概要・19時～ 開会、挨拶、開催案内
 - ・19時30分～ 南島原市の紹介
 - ・19時50分～ 南島場市内IT企業のプレゼン
(株式会社クラスタス取締役 神崎健輔氏)
 - ・20時10分～ トークセッション、質疑応答
 - ・21時～ 交流会
 - ・22時 終了予定
- 参考 南島原市内でのIT開発合宿の日程 (会場 エコパーク論所原ほか)
 - ・10月21日～23日 アイデアソン
 - ・11月25日～27日 ハッカソン ※別添説明資料あり

担当部署	企画振興部商工観光課	担当者	小関 克稔
直通	050-3381-5032	E mail	shoukou@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	http://connpass.com/event/37820/	検索ワード	南島原ITナイト
担当者 連絡先			

いなかソン in 南島原

事前説明会&トークセッションを開催します！

主催：南島原市

企画・運営：エイチタス株式会社／協力：中小企業基盤整備機構

風光明媚な半島で、現地の土地や人、食に触れながら地域を題材にしたアプリ開発を楽しむアイデアソン&ハッカソンを、今秋、長崎県南島原市で開催します。いなかを味わいながらITで新たな体験と価値を生むプログラムです。詳細はイベントにてご案内いたします。

①日時 2016年8月22日(月) 19時～22時(予定)

②会場 TIP*S (ティップス/中小企業基盤整備機構)

東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル6F 611区

③参加費 無料(交流会参加希望の方は実費500円を賜ります)

④定員 40名

⑤プログラム

- ・19時00分～ 開会、ご挨拶、「いなかソンin南島原」開催案内
- ・19時30分～ プレゼン「南島原市のご紹介」(南島原市役所商工観光課 小関克稔)
- ・19時50分～ 「なぜ南島原の老舗クリーニング店がITベンチャーを目指すのか？」(株式会社クラスタス取締役/洗濯ハカセ 神崎健輔)
- ・20時10分～ トークセッション、質疑応答
- ・21時～ 交流会(参加費は当日賜ります)
- ・22時終了(予定)

参加のお申し込みは下記のサイトからお願いします

<http://connpass.com/event/37820/>

～いなかソン in 南島原の概要～

①アイデアソン

2016.10.21(金)-10.23(日)

②ハッカソン

2016.11.25(金)-11.27(日)

会場：エコ・パーク論所原 ほか(長崎県南島原市)

定員：各30名(原則、アイデアソン、ハッカソン両方の参加となります。)

旅費：主催者が指定するエリア発に限り(人数制限があります)航空機代及び宿泊代の補助を予定しています。

お申し込み：後日公開するWebサイトでの事前申し込みが必要です。

※詳細はイベント会場にてご案内します！

後援：長崎県工業経済産業局、公益財団法人長崎県産業振興財団、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部、NPO法人日本Androidの会、一般社団法人プロートハンド推進協議会、一般社団法人長崎県情報産業協会、いなかパソコンビュート、カレッジ、長崎県立大学(順不同)

【お問い合わせ】エイチタス株式会社(担当：岡村・原) Mail.event@htus.jp

説 明 資 料

アイデアソンとは（デジタル大辞泉の解説）

idea（アイデア）＋marathon（マラソン）からの造語で、一定期間、特定のテーマについてチームごとにアイデアを出し合い、共同作業で問題解決を図る催し。期間はふつう数時間から数日程度。

ハッカソンとは（デジタル大辞泉の解説）

hack（ハック）＋marathon（マラソン）からの造語で、ソフトウェア開発者が、一定期間集中的にプログラムの開発やサービスの考案などの共同作業を行い、その技能やアイデアを競う催し。期間はふつう数時間から数日程度。企業内で研修の一環として行われるほか、大手企業が広く外部から参加者を集めて自社の製品やサービスに役立つアイデアを競わせたり、ベンチャーキャピタルによる出資対象の選定に利用されたりする。

事業の目的

南島原市では、複数のITエンジニアを南島原市に招致し、「アイデアソン」で南島原市の課題についてITを活用した課題策を見出し、「ハッカソン」で、実際その活用ソフトを作製してもらいイベントを企画しました。

目的としては、田舎に興味のある東京などの都市部のITエンジニアの方々が市内のITエンジニアの方々や生産者の方々と交流を深め、さらに南島原市内でIT開発を行っていただくことにより、田舎でのIT開発に興味を持っていただき、IT事業の創業、IT企業の誘致及び定住促進を推進することです。また、アイデアを出し合う「アイデアソン」と、実際にプログラム開発を行う「ハッカソン」を連続で実施することにより、市内におかれている課題と、ITを活用したその解決策をより具体的に見出すことが期待できます。